

学校だより

北門

【校訓】

誇りと責任

旭川市立北門中学校

NO. 10

令和2年1月31日

生徒の成長に改めて感謝

校長 村田 昌俊

この冬は道内各地とも雪が少なく、各地で開催予定の冬のイベントやスキー大会なども中止・変更になることが多いようです。除雪する回数も少なくて済むのですが、スキー場や冬のイベント開催担当者、除雪業者等の方々によっては見通しが立たなくて大変な思いをされているのではないのでしょうか。

一昨日、公立高校の出願状況が公表されました。旭川市内の公立高校は、平年よりもやや志願者が集中するところが数校あり、この後、若干の出願変更などが予想されます。2月に入りますと、本格的な受験期を迎えることとなります。受験生のいらっしゃるご家族の皆様におかれましては、お子様の心身の健康保持増進やモチベーション向上等のご支援の面で、何かとお気遣いが増えますが何卒よろしくお願いいたします。

さて、私は3学期が始まった直後から3年生の生徒と面接をしています。これまで40名の生徒たちと面接を行いました。15歳を迎えた中学3年生、一人ひとりと面接をしていると、彼らの成長した姿に改めて深い感動を覚えます。昨年の4月に出会った頃の彼らの立ち居振る舞いと比べ、本当に清々しい若者に成長していることが実感されます。

私は彼らに、志望動機、将来の夢、中学校生活をふり返って、高校生活への抱負などについて尋ねます。生徒はやや緊張しながらも、自分の思いを爽やかに語ります。面接が終わった後、彼らに中学校生活の感想や受験勉強の取組状況を改めて質問しました。すると生徒のなかには毎日8時間以上家庭学習に取り組む生徒もおりました。スマホやiPadなど、集中を妨げるものを遠ざけるなどの工夫をしている生徒も多くいました。面接を通して、「何とかして志望校に合格したい」という思いがこちらに伝わってきました。この春、本校を巣立って行く生徒は154名です。卒業する生徒全員が自らの希望する進路に進めることを日々祈りつつ、彼らが受験を通して、更に一回りたくましい青年として自立していく姿を期待しています。

令和2年度は、開校60周年を迎えます。加えて来年の1月下旬には、本校も近文小学校・大有小学校・北光小学校と連携した形式の連携型コミュニティスクール（CS）としての歩みを始めることとなります。これまで積み上げてきた小中連携を軸に、「地域とともにある学校」を目指しての学校づくりがスタートすることとなります。コミュニティスクールとなって、すぐに大きな変更点や改革が進む訳ではありませんが、各ご家庭、地域の皆様と十分な熟議と情報交換を積み重ねた上で、北門中学校区で学ぶこどもたちの成長と安全安心の町づくりに向けた営みを進めて参りたいと考えております。

保護者・生徒・教職員に回答いただきました学校評価アンケートから、次年度の学校運営に関わって以下の3項目の改善点についてお知らせいたします。

- 1 学校施設の老朽化にともない、水道管の交換や水回りの整備事業を昨年度行いました。しかしながら、トイレについては古く、清掃をしても汚れが目立つ状況です。そこで、開校60周年の節目を迎えるにあたり、トイレの美化事業を進めます。
- 2 生徒の学力向上に向けて、授業改善を進めるとともに、ICTを積極的に活用した学習を推進できるよう、機器の整備とともに現存のコンピュータ室の有効活用を進めるために、eラーニングの有効活用を進めます。
- 3 PTAの皆様との協働により、参観日の内容や情報提供のあり方などの工夫改善を進めます。また、災害等への迅速な対応を図るため、家庭連絡メールの有効活用を図ります。

状況判断と行動力

女子バスケットボール部員が、朝練で登校した時に生徒玄関前の除雪をしていました。誰かに言われたからではなく、自分達で判断して行っていました。

12月末の北北海道大会で4位になり、12日から行われた全道大会に出場し、1回戦で優勝したチームと対戦し、負けはしましたが、その戦いぶりは、全道のバスケットボール関係者から大いに評価されていました。①オフェンスでもディフェンスでも、その状況に応じて味方と連動して動くことができる。②選手が伸び伸びと明るく、失敗を恐れずに思い切ってプレーをしている。バスケットボールの練習だけではなく、日常生活から視野を広げ、周りの情報を的確に処理し、行動に移している皆さんの益々の活躍が楽しみです。



他者意識と感謝の気持ち

全道から集まった強豪ペア相手に13日に行われたYONEX杯で第2位の成績を収めた後藤・黒谷ペアに2位になることができた要因を聞いたところ、①『ミスした時には、「気にしない」「次頑張ろう」と声をかけ合っている』②『みんながたくさん応援してくれた』③『先生からの高度なアドバイスに積極的にチャレンジしている』でした。ソフトテニスの面白さは、「自分達が思った通りの展開でポイントをとった時」だそうです。試合中にペア同士の意思疎通がとれるように、相手を思いやって練習に励んでいるそうです。



3学年前々日登校・前日学年末試験

授業時数の関係から、3学年は始業式前の2日間、登校して授業と学年末試験を行いました。



6・7組学習会

冬季休業中、4日間学習会を行いました。延べ人数にして、約30名の生徒が参加しました。国語の漢字練習、数学の四則計算、英語のアルファベットや単語練習を中心に行いました。3年生は午後からは入試に向け、面接練習と共に今年度から改定された学力検査対策を実施しました。



小中連携研修会

10日に本校で近文小・大有小・北光小の教員との合同研修会を行いました。9年間を通して北門中学校区で児童生徒に身に付けさせたい資質・能力について、ワークショップを開催し、情報を共有しました。



入学選抜試験が始まっています

既に高専と私立高校で推薦面接試験が行われました。右の画像は、冬休み中の面接練習風景です。今後、高等支援学校入試、公立推薦入試、私立一般入試、高専一般入試、公立一般入試と続きます。ベストコンディションで入試に臨んでほしいと願っています。



心と体の健康を保つ

保健室前の掲示板です。保健常任委員や養護教諭が、生徒の心身の健康増進のための掲示物を作成しています。養護教諭は、心身の健康についての相談をいつでも受け付けています。



2月行事予定

- 3日(月) スキー授業(2年)
- 4日(火) 部活動中止
- 5日(水) 学力テスト(1, 2年)、職員会議⑭
- 6日(木) 常任委員会⑫
- 10日(月) スキー授業(1年)
- 11日(火) 建国記念の日
- 12日(水) スキー授業(2年)
- 13日(木) 公立高校推薦入試(3年)
- 16日(日) 高専一般入試(3年)
- 17日(月) スキー授業(1年)、部活動中止(~20日)
私立高校一般入試下見(3年)
- 18日(火) 新入生説明会
私立高校一般入試(3年)
- 20日(木) 学年末テスト(1, 2年)
- 21日(金) 学年末テスト(1, 2年)、職員会議⑮
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休業
- 26日(水) 教育相談日③